介護老人福祉施設　浴風会・南陽園の広報誌

広報 南陽家族

2022年
夏号

南陽家族　第73号
発 行 日：令和4年8月26日
発　　行：東京都杉並区高井戸西1-12-1
社会福祉法人 浴風会
介護老人福祉施設グループ
南 陽 園：Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745
第二南陽園：Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748
第三南陽園：Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198
編　　集：浴風会介護施設広報委員会
発行責任者：南陽園園長　浅井　敏男

慈雨晴天

いつの間にか浴風会三特養でも『インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジー』（略してICT）が身近な存在となりました。

思い起こせば、四半世紀前の老人ホームでは、事務室に経理用のオフィスコンピューターがあるだけで、事務員ですら計算は電卓、文書作成は公文書をワープロ入力する以外は手書きで、まして介護現場は、あらゆる記録を手書きで毎日懸命に記入していたのを記憶します。

西暦2000年問題と、介護保険制度施行に対応するためLANを敷設し、事務室および介護現場に介護情報管理用のパソコンを導入しましたが、事情により数年経過してようやく介護記録の一部のシステム入力が開始しました。

時は流れて令和の時代に。ICTは進化し、三特養でも全館にWi-Fi環境を構築し、インカム・タブレット端末・非接触型センサーを導入しました。さらに、ZOOMのリモート面会用にノートパソコンやタブレット端末を活用したり、フロアのテレビをWi-Fi接続してYouTubeを楽しんだりと、ICTの世界がぐんと広がりました。

さらに行政では「介護の科学化」（LIFEと呼ばれています）や、介護人材不足での業務省力化にICTを活用する動きが盛んになりつつあります。いずれにせよ介護現場でのICT化がさらに進化する事は確実で、私たちもしっかり対応してまいります。

お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

＊お問い合わせは：各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸しください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方：時給 1,400円
◎介護職員基礎研修・実務者研修の方：
　時給 1,300円
◎ヘルパー２級・初任者研修の方：時給 1,200円
◎資格のない方：時給 1,100円

＊お問い合わせは：各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せください。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

＊編集担当：佐野（南陽園）、佐藤（第二南陽園）、
　熊本（第三南陽園）

〈各施設の連絡先〉

南　陽　園
TEL:03-3334-2159 ／ FAX:03-3334-1745

第二南陽園
TEL:03-3334-2197 ／ FAX:03-3334-1748

第三南陽園
TEL:03-3334-2193 ／ FAX:03-3334-2198

ホームページ:https://www.yokufuukai.or.jp

面会について

新型コロナの感染状況により
急な面会方法の変更、面会の中止を
お願いすることがあります。
ご不便をおかけいたしますが、
ご了承願います。

編集後記

●厳しい暑さが続いております。熱中症にはくれぐれも気を付けて、水分補給、睡眠、バランスの良い食事等、ちょっとしたことですが、普段以上に気を配り体調を崩さずこの夏を乗り切りましょう。（土井）

●新型コロナウイルスの流行によりボランティアの方がフロアに入れなくなってから、レクリエーションが少なくなってしまいました。季節の行事だけでも楽しんでいただけるように計画しています。（佐藤）

●先月は浴風会の敷地内に綺麗に紫陽花が咲いて癒されました。
梅雨も明けて猛暑が続いております。
引き続きしっかり健康管理をしていきたいと思います。（北濱）

南陽の四季

南陽園

七夕

短冊にそれぞれ
願いを込めて、
皆が健康で平和な
世界が訪れますように。

フルーツバイキング

色とりどりの
フルーツを目の前に、
自然と笑顔が溢れます。

第二南陽園

新茶の会

節の和菓子とともに
新茶を楽しみました。

七夕

七夕飾りは
ご利用者が
作ってくださいました。

第三南陽園

七夕

皆さんの願いをこめて
一緒に飾りつけをしました。

フルーツバイキング

綺麗に盛られている
フルーツを楽しそうに
選んで召し上がって
いました。

南陽園　リハビリ作品

日本の夏は暑いばかりではありません。

生き生きとした草花や美しい風景から季節を感じていただきたい。熱中症の心配や体調がすぐれない方、室内にいる時間が長い方。なんだか気持ちが落ち込んでいる方。より多くの方に少しでも元気と日本の夏を届けたい。そんな思いから南陽園では生活スペースでの「夏の展示会」を開催中です。

大型作品は毛糸や布を使用しており、15名以上のご利用者が機能訓練室で制作したもので、その材料はほとんどが地域の皆様からのご寄付です。作品を通して少しでも多くの方に季節を感じてもらうこと。会えない難しさがある中でも制作活動を通じて地域との輪をつなげていく。ご利用者とともにこれからも取り組んでいきます。

第二南陽園　クッキングカフェ

作る・食べる楽しみ

「食事を楽しむ」「食べたいものを食べる」「自分で作って食べる」というご利用者の希望をかなえやすい場所として、毎月開催してきた「クッキング★カフェ」も4年めとなりました。
今回は、今まで作ったメニューを一部ですが、お伝えしていきたいと思います。（写真をご覧ください。）

初めは全フロア混合で行っていましたが、コロナ禍ということもあり、現在ではフロアごとに1ヶ月交代で行っています。
「クッキング★カフェ」ではご利用者の食材を切る時の集中力や丁寧さ、いつもはおとなしい方が自分から料理する姿、他のご利用者とのコミュニケーション、出来上がったものを召し上がり、「おいしい」と言ってくださる笑顔など、普段見られない姿を見せてくださり、私たち職員は驚かされるばかりです。
昨年、今年と様々な行事が中止となっています。そんな中でもご利用者の楽しみの一つとして今後も継続してきたいと思っています。

異動のご挨拶

松風園
平井 園長
（前第三南陽園副園長）

7月1日付で、軽費老人ホームの松風園に異動となりました。
第三南陽園は、今年の四月に開設20周年迎えることが出来ました。個人的には、開設準備室の時から携わり、配属も三回目でしたので、思い入れのある施設の一つでした。ご利用者、ご家族そして職員の皆様、本当に色々とお世話になりました。

第三南陽園
大久保 副園長
（前浴風園副園長）

この度、7月1日付で浴風園から異動して参りました大久保と申します。今からちょうど15年前に第三南陽園で約5年間生活相談員として従事しておりました。今回、副園長として愛着のある第三南陽園に戻ってくることができて嬉しく思っております。今までの業務で培った経験を活かし、ご利用者の皆様が安心して、笑顔溢れる生活が送れますよう、努力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

南陽園
山崎 デイサービス副センター長
（前第二南陽園サービス課長）

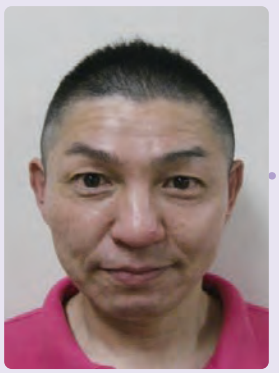
7月より、第二南陽園より南陽園在宅サービスセンターに異動することになりました。第二南陽園では、ご利用者をはじめ、ご家族・職員からたくさんのことを学ばせていただきました。約4年と短い間ではありましたが、ありがとうございました。

第二南陽園
涌井 サービス課長
（前南陽園ケアリーダー）

南陽園から異動してまいりました涌井雅也と申します。
これまで20年ほどケアワーカーとして勤務をしていました。今はコロナ禍でなかなか楽しみを差し上げることが出来ず歯がゆい思いをしていますが、これまでの日常が戻ることを祈るとともに少しでもご利用者の笑顔を引き出せるように支援していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

浴風園
近藤管理課長
（前第三南陽園相談課長）

7月1日付で第三南陽園の相談課長から、浴風園の管理課長として異動することとなりました。平成14年に南陽園のケアワーカーとして働き始め、平成19年8月に第三南陽園の相談員に職種変更での異動となりました。以後6月30日まで多くのご利用者の方、ご家族の方、職員と出会い、直接的に、また間接的に関わってきました。今までの経験を踏まえ、浴風園で頑張っていきます。ありがとうございました。



第三南陽園
宮中 副主任相談員
（前松風園副主任相談員）

この度、7月1日付の人事異動におきまして、松風園より第三南陽園5階フロアの生活相談員として着任いたしました。地域共生社会において、介護保険施設サービスは欠かすことの出来ない存在です。そのサービス従事者として、生活相談員として第三南陽園の一員となれましたことは、光栄であり本望です。ご利用者の皆様、ご家族の皆様の最善の利益の供与に尽力させていただく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

南陽園 植木園長　退任のご挨拶

私はこの6月末を持ちまして退職いたしました。
在職中はいろいろとお世話になりました。
感謝申し上げます。

私が浴風会にて勤務し始めたのは平成5年6月のことです。今でも初めて来られた方からは緑多い素敵なところですねと誉めていただくことがありますが、当時はまだ弥生・高砂・千歳ホームといった旧浴風園の建物が残っており、それらが鬱蒼とした林の中にたたずんで、今以上に緑に覆われていた印象でした。私自身の仕事のスタートは旧浴風会病院で、その後は南陽園、第二南陽園と異動して、最後の3年間は再び南陽園でお世話になりました。それから29年が経ってしまいましたが、振り返るとあっという間と言う以外にありません。

97年を経た法人の歴史は、当たり前の事ですが多くの先輩たちによって引き継がれてきました。それは例えるならマラソンより駅伝に近いものがあります。そして今襷を次のランナーに受け渡すわけです。出来たこと、やろうとして出来なかったこと、こうすればよかった、こうすればどうだったのか等思いは様々ですが、襷をつなげられた事が一番です。全てはご利用者・ご家族のみなさま、職員たちの理解と協力あればこそだと思っています。南陽園には新しく本部事務局長を長年勤めていました浅井敏男が着任します。

改めて心より感謝申し上げると共に、変わらぬご支援をお寄せくださいますようお願いいたします。

南陽園 浅井園長　就任のご挨拶

7月1日付で、植木園長の後任として
南陽園園長に拝命されました。

私は約30年前に軽費老人ホーム浴風会松風園の相談員として採用されて、その後法人本部事務局で財務部・総務部と約26年間事務部門で従事しておりました。

現場は26年ぶりで、先ずは南陽園の水に慣れることと、職員の信頼を得るため、足手まといだけにはならないよう心掛けている次第です。就任初日に各フロア及びサービスセンターのご利用者に挨拶をさせていただきましたが、先ず感じたことは、どのフロアのご利用者も笑顔で過ごされている姿でした。また、職員も実習生の皆さんも同じく笑顔で従事（修学）している姿でした。

当会3特養のサービス指針の一つ「笑顔で、ご利用者の心に寄り添うサービスを提供します」のとおり実現されているなと率直な感想を抱きました。これも植木前園長、百瀬元園長等の諸先輩が苦労を重ね職員のモチベーションと資質の向上を図りながらご利用者・ご家族の信頼を得て、築き上げられたものと敬服します。この良き環境（雰囲気）を維持させていくことと、更にご利用者・ご家族の皆様から南陽園に出会えて良かったと思っていただける施設、かつ職員も実習生も各種業務委託先社員等の皆さんにも南陽園で従事（修学）して良かったと思っていただける施設を目標に微力ですが、努めてまいりたいと思いますので、よろしくご指導ご支援方お願いいたします。